

関西経理専門学校【通信】2021年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
電 子 会 計 実 務	2 年	石 原 淳 行	前期
講義の目的および概要			
<p>勘定奉行（会計ソフト）の基本操作と会計実務の課題について学ぶこととする。 簿記検定試験の受験を通じて学んだ学習簿記の内容を、会計ソフトの入力の過程を通じて、より実践的な内容とすることを目的とする。 最終的に、日本商工会議所が実施する電子会計実務検定試験初級または中級に合格するように指導していく予定である。</p>			
講義のテーマ			
1. 勘定奉行の基本操作 2. 会計ソフト操作における実務問題 3. 財務諸表の作成と経営分析指標の見方 4. 検定試験受験対策			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	勘定奉行の基本操作(1) ・起動と終了, 保存 ・帳票の見方と伝票の入力		通信講座	
5	勘定奉行の基本操作(2) ・基本設定, 伝票検索、自動仕訳ほか ・入力データの修正・削除・複写		通信講座	
6	会計実務の個別問題 ・経費・現金・預金の会計処理と問題点 ・商品売買・給与の支払いに関する会計処理と問題点		通信講座	
7	決算処理と財務諸表の作成ほか ・決算整理仕訳の入力 ・財務諸表の印刷と経営分析指標 日商電子会計実務検定試験受験対策 ・模擬問題・過去問題演習 ・前期試験	日商電子会計実務検定試験 初級または中級	通信講座	
8	夏期休暇			
9				
10				
11				
12				
1				
2				
3				

評価方法			
出席	%	単位修得試験	50 %
レポート	50 %	その他	0 %
指定教科書		参考図書	
・別途指定			
学習上の留意点		必要教材(使用予定機材)	
通信講座を受講すること。理解できるまで何度も反復で受講すること。 レポート課題については期限内に提出すること。 単位修得試験に合格することにより単位を認定する。			
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)		備考欄	
info@ast.ac.jp			